

大新サークル棟が完成

高崎経大

文化活動の拠点に

高崎経済大の新文化サークル棟の落成式が30日、高崎市の同大で開かれた。後援会や同窓会の会員、学生ら関係者約100人が集まり、完成を祝った。10月上旬から使用を開始する。

新サークル棟は鉄筋コンクリート造りの2階建てで、延べ床面積は1427平方メートル。41の部室のほか、会議室、防音の音楽練習室などを備え、全室冷暖房完備となっている。場所は野球場の北側。

式典では後援会の井上達之助代表理事が「大学の新たなランドマークとして、学生の文化活動の拠点になってほしい」とあいさつ。その後関係者がテープカットを行った。

同大にはサークル棟があるが、老朽化が進んでいるほか、冷暖房が完備されていないな

った。このため、同大の後援会が新サークル棟の建設を進めている。



新たな文化サークル棟を見学する学生ら